

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和 5年 6月 15日

札幌市長 様

提出者

住 所 札幌市東区東苗穂5条1丁目6番36号

氏 名 大富工業株式会社

代表取締役 富樫 誠

電話番号 011-781-5311

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大富工業株式会社
事業場の所在地	札幌市東区東苗穂5条1丁目6番36号
計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	令和4年度完成工事高 1,485百万円
③ 従業員数	47名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	土木工事 各現場作業所にて、許可収集運搬業者と許可処理業者と委託契約を行う。 各現場作業所で廃棄物の種類ごとの分別を行い、自社又は委託収集運搬業者により委託許可処理業者へ運搬し、中間処理（最終処分）を行う。

(日本工業規格 A列4番)



産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 (管理体制図)	
各現場代理人～産業廃棄物の委託契約締結、現場における廃棄物の分別・収集運搬等の管理、 manifests の交付等 総務部～産業廃棄物の集計、取りまとめ、報告	

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項																			
① 現状	【前年度（令和4年度）実績】																		
	<table border="1"><thead><tr><th>産業廃棄物の種類</th><th>建設汚泥</th><th>廃プラ</th><th>コンクリがら</th><th>アスコンがら</th><th>ガラ陶</th><th>木くず</th><th>金属くず</th><th>建廃</th></tr></thead><tbody><tr><td>排出量</td><td>25 t</td><td>25 t</td><td>620 t</td><td>2,226t</td><td>1t</td><td>8 t</td><td>0 t</td><td>9 t</td></tr></tbody></table>	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	コンクリがら	アスコンがら	ガラ陶	木くず	金属くず	建廃	排出量	25 t	25 t	620 t	2,226t	1t	8 t	0 t	9 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	コンクリがら	アスコンがら	ガラ陶	木くず	金属くず	建廃										
排出量	25 t	25 t	620 t	2,226t	1t	8 t	0 t	9 t											
(これまでに実施した取組) 無駄のない施工により、余分な廃棄物の排出を抑える。																			
② 計画	【目標】																		
	<table border="1"><thead><tr><th>産業廃棄物の種類</th><th>建設汚泥</th><th>廃プラ</th><th>コンクリがら</th><th>アスコンがら</th><th>ガラ陶</th><th>木くず</th><th>金属くず</th><th>建廃</th></tr></thead><tbody><tr><td>排出量</td><td>20 t</td><td>10 t</td><td>500 t</td><td>2,000t</td><td>0t</td><td>0 t</td><td>0 t</td><td>3 t</td></tr></tbody></table>	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	コンクリがら	アスコンがら	ガラ陶	木くず	金属くず	建廃	排出量	20 t	10 t	500 t	2,000t	0t	0 t	0 t	3 t
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	コンクリがら	アスコンがら	ガラ陶	木くず	金属くず	建廃										
排出量	20 t	10 t	500 t	2,000t	0t	0 t	0 t	3 t											
(今後実施する予定の取組) 施工方法の改善や的確な処理を実施することで、排出量の減量に努める。																			

産業廃棄物の分別に関する事項	
① 現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設汚泥、廃プラスチック、コンがら、アスコンがら、ガラ陶、木くず、金属くず、建廃 汚泥・コンがら、アスコンがらが主となっているが、各現場で当日分別の上、処理業者へ委託している。他の産業廃棄物についても各現場で当日分別の上、処理業者へ委託するとともに、分別した廃棄物が混入しないように分別かごや、必要に応じて飛散防止ネットを使用して保管した。
② 計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 建設汚泥、廃プラ、コンがら、アスコンがら、ガラ陶、木くず、金属くず、建廃 上記と同様の分別を行っていくが、建廃については可能な限り分別を実施し、分別の徹底に努める。

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 4 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組)			
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組)			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

① 現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

① 現状	【前年度（令和 4 年度）実績】								
	産業廃棄物の種類	建設汚泥	廃プラ	コンクリがら	アスコンがら	ガラ陶	木くず	金属くず	建廃
	全処理委託量	20 t	25 t	620 t	2,226t	1t	8 t	0 t	9 t
	優良認定処理業者への処理委託量	20 t	3 t	154 t	109 t	t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	t	22 t	466 t	2,117 t	1 t	8 t	0 t	9 t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t
(これまでに実施した取組)									
委託基準に従い、産業廃棄物を適正処理できる御者を選定し、書面による処理委託契約書を交わし処理を委託している。									

(第5面)

		【目標】								
産業廃棄物の種類		建設汚泥	廃プラ	コンクリがら	アスコンがら	ガラ陶	木くず	金属くず	建廃	
② 計画	全処理委託量	20 t	10 t	500 t	2,000t	0t	0 t	0 t	3 t	
	優良認定処理業者 処理委託量	20 t	5 t	200 t	100 t	0 t	0 t	0 t	0 t	
	再生利用者へ 処理委託	t	5 t	300 t	1,900 t	0 t	0 t	0 t	3 t	
	認定熱回収業者へ 処理委託	t	t	t	t	t	t	t	t	
	認定熱回収業者以 熱回収を行う業者 処理委託	t	t	t	t	t	t	t	t	
(今後実施する予定の取組)										
これまで通り委託基準に従い、産業廃棄物を適正処理できる御者を選定し、書面による処理委託契約書を交わし処理を委託する。										
※事務処理欄										